KAGOSHIMA

鹿児島のいろいろな建物や施設、
あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

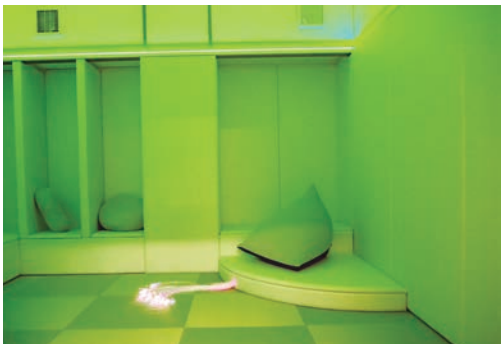
バリアフリー最前線

Barrier Free-Saizensen

一人ひとりの感覚に寄り添い
安心して過ごせるセンサリールーム

多世代交流施設 こころば

（志布志市）
志布志市志布志町志布志2-6-1
☎　099-478-5888
営　9:00～21:00（施設により異なる）
定休日　第2・4火曜
（祝日の場合、翌営業日代休）、年末年始
https://www.kokoroba-shibushi.jp



座る、横になるなど、自分に合った過ごし方を選べるセンサリールーム

あらゆる世代の方が交流できる「居場所」を目指して、志布志市の中心部に7月4日、「多世代交流施設こころば」がオープンしました。1、2階には大型遊具やデジタル遊具を備えたキッズパーク、3階にはコワーキングスペースやeスポーツ、交流スペースなどを設け、4階にはフィットネスジムを整備。遊ぶ、学ぶ、働く、健康づくりなど、それぞれの目的や過ごし方に応じて利用できます。また、3階には、感覚への刺激を調整したセンサリールームも設置されています。

センサリールームとは、光や音、におい、触感など、感覚への刺激に過敏な方が、安心して過ごせるように工夫された専用の空間です。

室内には、光ファイバーやバブルタワーなど、光や動きを楽しめる設備のほか、ビーズクッションや畳のスペースも設けています。刺激を軽減するため照明や音響を調整できるほか、座ったり横になったり、少し囲まれた空間で過ごしたりと、自分に合った姿勢や場所を選べます。

落ち着きたいときなど、その日の状態に合わせて利用できるのが特徴です。障害の有無にかかわらず、休憩したり、子どもが人混みなどから一時的に離れて過ごしたりと、さまざまな使い方ができます。特定の人だけのための空間ではなく、誰もが気軽に利用することで、センサリールームを身近に感じてもらいたいという思いも込められています。

こうした空間を誰もが気軽に利用することで、感覚の違いへの理解が広がることも期待されています。一人ひとりに寄り添い、それぞれが自分に合った過ごし方を選べる空間が、地域の中に生まれています。



水中をゆっくり動く気泡や光が、落ち着いた空間を演出するバブルタワー



子どもから大人まで、幅広い世代が集う「こころば」



光の色を変更することもできるので、使う人にあわせたリラックスできる空間になる



気軽にeスポーツを体験できる、本格ゲーミングPCを完備したスペース



キッズパークには、車いすに乗ったまま遊べる遊具も